

2023年3月27日

株式会社 千葉銀行

株式会社レジデンシャル不動産向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023年3月27日（月）、株式会社レジデンシャル不動産（代表取締役 内田 廣輝、本社：東京都足立区）に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社レジデンシャル不動産は、中古マンションのリノベーション事業を営んでいます。中古マンションの仕入れ、設計、販売を一気通貫で手掛けることができることを強みとしており、スピーディな買取りや顧客ニーズへの柔軟な対応から確かな実績と信頼を積みあげています。また、同社の手掛ける中古マンションのリノベーション事業は、新築住宅に比べて廃棄物及び二酸化炭素排出量の大幅な抑制が可能であり、事業を通してサステナブルな住宅を提供しています。

今回、環境負荷を軽減する取組みとして、売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量を削減する目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社レジデンシャル不動産	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年3月27日（月）	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{*}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量削減率 (2022年度基準)	▲2.70%	▲5.40%	▲8.10%	▲10.80%

※ SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）

以上